

特定非営利活動法人



〒360-0002
熊谷市大塚 253-1
TEL/FAX
048-525-9290
代表理事 高岸加津子

就労継続支援B型 第1号 ゆりかご だより 平成21年5月 発行

新生ゆりかごへようこそ
お茶と音楽でたのしいひととき

2009年
4月12日(日)
11時～3時
ゆりかご施設内
ゆりかご駐車場

スナックコーナー
お茶・コーヒー・手作りケーキ
行田名物フライ けんちん汁

魅惑の
ラテン・デュオ コンサート
11:00～12:00 ロス・エルマー/ス

大塚のみな様の
踊り
1:00～1:30

和太鼓
と
うた
1:30～2:00

ギター・サックス
演奏
2:00～2:30

1980年より活動を続け
中絶を克服を中心に、ダンス、
歌謡曲をレパートリーに据え、
ポアム・レス・トラン・ライブ
パフォーマンスで活動

【問い合わせ先】
熊谷市大塚 253-1
特定非営利活動法人 就労継続支援B型 ゆりかご
048-525-9290

新生ゆりかごスタート

私たちのゆりかご

昨年6月に特定非営利活動法人を取得し、この4月1日から就労継続支援B型に移行しました。

さて、私事ではございますが、15年ほど前からある施設のボランティアを始め、手伝うようになりました。

その施設に疑問を持ち、当時同じ気持ちだった仲間と納得のいく施設を作ろうと、ゆりかごを立ち上げる準備を始めました。

ゆりかごは重度障害・中途障害・知的・精神の方たちの通う施設です。

リハビリと運動を兼ね散歩、また手先を動かす事で気づいていない、または眠っている才能を引き出す事に留意。書道、音楽、絵画、陶芸（各専門の先生にボランティアでみていただいている）と特色のある（自画自賛かな）施設を運営してきました。

このデイケア施設をいつまでも続けていきたいと思っていましたし、続けていけるものと思っていました。

移行に向けて苦労の始まり

数年前から移行という言葉を目にするようになりましたが、ゆりかごには関係ないと深くは考えていませんでした。ところが3年位前から移行しないと施設がやっ
ていけない、という事がはっきりしやむなく移行に向けて準備を始めました。

当初よその施設との合併も考え、ある施設と数カ月話し合も持ちました。しかしお互いに特色ある運営をやっているため、なかなか合意点が見いだせず、単独での移行を決めました。

いよいよ移行すると決めると、まず、法人格を取得。そしてB型規定に合った広さの施設が必要な事を知り、大家さんをお願いして増築する方法、他の場所に移る方法といろいろ考えました。結果、有り難いことに大家さんが許可を下さったのでここで続ける方法をとることにしました。

県からの補助金を使わせていただけるのですぐにでも増築工事を始めるぞ！と思ったら、私たちの想像を超えた疑問難問が続出し、一つクリアすればまた問題！やれやれと思うとまたもや難題！

一時は増築は無理！！施設が存続できない！！どうしよう！！と真っ青に・・・知り合いの田島市議員さんを頼り、地域の松岡市議員さん森田県議員さん国会議員小島敏男秘書斉藤さんにも相談に乗って頂き、山程の難題もなんとか決着がつかしました。

田島市議員さんと設計士の星さんには感謝してもきれないほどお世話になりました。

仮住まいと引っ越しと完成

この問題と取り組んでいる最中に工事中の3ヵ月間の仮住まいも探さなければなりません。

これが又なかなか無いのです。青空施設になってしまうかな？

冗談とも本気とも言えない事を漠然と考えていました。

たとえ仮住まいでも、国県市からの補助金で運営しているので、規定通りの広さや部屋数、駐車場が無いといけないのです。そんな～

そんなうまい具合に貸してもらえるところなんてなかなかありません。

ところが、運良く、有り難く あったのです。

普通の古い民家なので、車いすで入れるようスロープを付けたり、畳の上にカーペットを敷いたり、トイレに手すりを付けたりと3か月だけとはいえ手を入れなくてはなりませんが、快く承諾して下さった大家さんのお陰で生活する場を得ることができました。心から感謝しています。

器用な職員のお陰でみんなお手製、殆ど廃材で作ることができました。

住めば都で冬の寒い時期 路頭に迷うことなく生活ができました。有難かったです。



工事が始まり、たまに来ては進み具合をみて、着々と出来上がるゆりかごを楽しみに待っていました。

遂に完成！

途方に暮れるほど山積みだった難問も、沢山あった書類の提出も、検査もすべてクリアしました。

いよいよ、引越し！

職員はお休み返上で引っ越し作業です。

有難いボランティアさんと式典準備

貴重な男性職員といつもボランティアで来てくださる男性、そして職員の夫4人、総勢17人。

男手が少ない私たちを助けてくれる王子様です。

いよいよ4月1日から新ゆりかごで就労継続支援B型のスタートです。

広くて綺麗になった施設に初めて足を踏み入れたメンバーは声をあげて喜んでいました。

苦労した甲斐がありました。このみんなの笑顔で大変だった日々が飛んでいきます。

イベント準備開始

前日から準備を始めた職員とまたまた王子達5人。
当日朝早くから、外ではテント張り、フライ（行田名物）のための火起こし、中では手作りケーキカット、



前日に作っておいたけんちん汁の温め、コーヒー、お茶準備等々、テキパキと準備に余念が無い17人。
凄いパワーです。

開所式とパーティ

4月12日日曜日

ゆりかご始まって以来の大イベント、開所式と開所パーティ！
その日は午前中涼しく、お昼から太陽が出てとても良い日でした。



早く終わってしまった開所式

来賓でお越しくくださった、森田県会議員さん・国會議員小島敏男秘書齊藤さん・熊谷市役所障害福祉課小暮課長さん・ゆりかご隣の神社総代さん3人・ゆりかごの監事さん。

(残念ながら一番お世話になった田島市会議員さんは地区の集まりがあり、午前中は来て頂くことができませんでした)

メンバーとメンバーのご家族も参加しての開所式、予定していた時間は1時間だったのですが、なんと15分で終了。

硬すぎず砕けすぎない雰囲気の開所式でした。



開所式が早くに終了したため、早い時間からケーキにお茶、コーヒータイムが早まり、食べ物のそばから離れず、ずっと口を動かしているメンバーや美味しそうに頬張っているメンバーの姿もありました。

今日は無礼講です。ドンドン食べてください。



温まるボランティアアワー

ティタイムが一段落したところでイベントが始まります。

青空に響く和太鼓と歌

和太鼓・美しい声の歌声を聞かせて下さるボランティアさん達。
いつもは施設内で聞かせていただいている和太鼓ですが、今回は外なので力強く、空にまで響くような大きさを感じ、お祝いのトップバッターにぴったりでした。



市長さん

ここでお忙しいなか市長さんが駆けつけてくださいました。
早速ご挨拶をいただきました。



プロによるラテン音楽 IN ロス・エルマーノス

あまりラタン音楽には馴染みがなかった私ですが、CDを聞いて気に入ってしまい、どうしてもゆりかごで演奏していただきたいとご無理を承知でお願いしてみました。

日曜日はお忙しいとのことでしたが、時間を都合して来てくださいました。

思っていた通り素晴らしい演奏で、CDも良いのですが生の演奏はまた格別でした。

音楽に合わせて踊るメンバー、心はラテン！



地域の皆さん「美和の会」のおどり

お着物を着ておいでくださった皆さん。お若くてお美しい6名のご近所のおば様方。（平均70歳後半でしょうか？）

「賑やかに楽しい曲を踊るわね」とおっしゃっていた通り、楽しい気分になる踊りを見せていただき、最後に「きよしのズンドコ」をメンバーも一緒に踊れるように用意して下さいました。

来てくださった方、メンバーにメンバーの家族、職員とどんどん増え最後には20人程踊りました。楽しそうに嬉しそうに、中には恥ずかしそうに・・・



ギター演奏

締めくくりは、ボランティアでよくゆりかごに来てくれるギターとトークの男性。毎回の力仕事にも快く手を貸して下さる有難い方です。

仮舞台にメンバーたちも上がりギター演奏に合わせ合唱です。

懐かしいフォークソングやポップスも良いのですが、何といたっても彼の作詞作曲の「熊谷ドームの歌」が最高なのです。



4番のゆりかごの歌

4番まである歌詞のなんと4番を「ゆりかご」の内容で作って下さっています。今日もみんなで大きな声で歌いました。ここに4番の歌詞を載せたいと思います。



♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪
♪ ゆりかごに行こうか、熊谷ドームのすぐ近く ♪
♪ 元気な仲間たちと、優しい人たちが待って ♪
いるような気がした ♪

— セリフ —

「こんにちは。広くて綺麗になったですね。
新しいゆりかご出発おめでとうございます」

♪ と声掛けてみようか、一緒に歌ってみようか ♪
♪ 熊谷ゆりかごみんなのホーム ♪
♪ 熊谷ゆりかごみんなのホーム ♪
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

この台詞の後に「ありがとうございます」と私たちは思い切り大きな声で返事をします。

涙うるうる

こうして最後の出しものも終わりました。
行田名物フライ、けんちん汁、お赤飯、ケーキと手作りのものも美味しいと言っていただけのこと。
沢山の方たちに来て頂けたこと、等など無事終わらせる事が出来ホット胸をなでおろしました。

今回私が強く感じた事は、ゆりかごはたくさんのボランティアさん支えられてもっているんだな、という事です。
当り前じゃない、今頃何を言っているのとお叱りの声が聞こえてきそうですが、楽しく見せて下さるボランティアさんは勿論のこと、手伝ってくださる方々に対しても本当に有難く感謝してもしきれない気持ちでいっぱいについてウルウルしてしまいました。

最後に

地域の皆様ともっとお近づきになりたいという気持ちもあり、自治会長さんに全戸へビラを配布するお願いをしました。

これを機会に地域にもっと密着した施設を目指していきたいと思っています。地域の皆様のご理解あってのゆりかごです。

新生ゆりかごも、今までと同様みな様どうぞよろしくお願ひいたします。

メンバーの感想

- ☆ コーヒーと太鼓と歌が良かった。
- ☆ いろいろ食べられて良かった。フライが美味しかった。
- ☆ ラテンの歌と踊ったのが楽しかった。
- ☆ 美味しかった。
- ☆ 市長がグー！
- ☆ カメラマンとしてうまくいけたと思う。
- ☆ 良かった。結構食べた。
- ☆ 受付で市長さんと初めてお話しした。



いつもありがとうございます

- ☆ アルミ缶や古新聞をいつも下さる方々
- ☆ ゆりかごに関わってくださった多くの方々
- ☆ 寄付を下さった方々



Tシャツの印刷承ります。

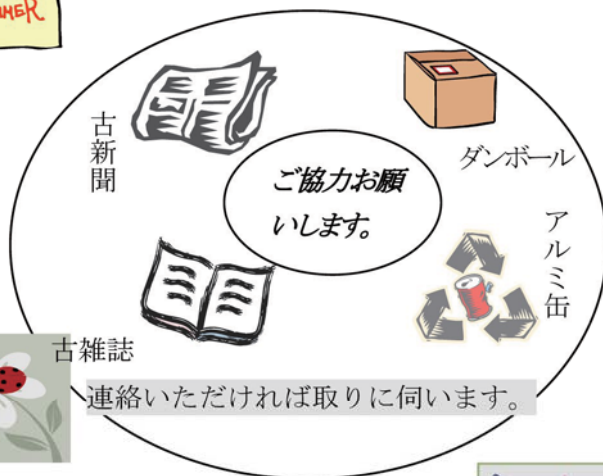
1色刷 1枚
300円～

枚数・多色刷等
要相談



賛助会員募集中

年会費・1口1000円～
会報を送らせて頂きます。



連絡いただければ取りに伺います。

編集後記

就労継続支援B型に移行して初めての会報。
法律の改正のためとは言え、この先不安な事だらけのスタートです。
先を考えて不安がっていても仕方のないこと、ゆりかご持前の明るさ
で前向きに進んでいこうと思っている能天気な私たちです。

